

2018年度 公認スキー準指導員検定会 理論 解答用紙 No.1

岡山県スキー連盟 主管

ヒッパNo.	氏名

得点
/200

問題1	順不同 ↔						
①	先達	②	自覚	③	誇り	④	普及発展
⑤	全国共通	⑥	公認スキー検定員規定	⑦	2年に1回(隔年)	⑧	修了
⑨	地域	⑩	優先的	⑪	指導活動	⑫	体面を汚す

問題2
① キ ② エ ③ カ ④ ア ⑤ コ ⑥ イ ⑦ オ ⑧ ウ ⑨ ク ⑩ ケ

問題3
結果ではなく、経過を重視する。
プレイヤーの意志を尊重し、その行動や言動を承認する。
プレイヤーと一緒に楽しみ、一緒に考える。
すべての人を尊敬し、プレイヤーの個性を尊重する。
プレイヤーをよく観察する。
自分が話すより、プレイヤーの話を聞く時間を多く取るように心がける。

問題4	
(1)	葛西紀明
(2)	① クロスカントリー ② ローラースキー ③ ジャンプ ④ ラージヒル
	⑤ フライング ⑥ コンパインド

問題5
① 自分自身 ② 二次事故(災害) ③ 医薬品 ④ 医師
⑤ 死亡

ヒッポNo.	氏名

問題6

顔面蒼白	皮膚が冷たく湿った状態
呼吸が浅く速い	虚脱・ぐったりしている
脈拍が弱く速い	

問題7

(1)	① 迎え角	② くの字姿勢	③ 力学的	
(2)	① 外スキー	② 最大傾斜線	③ 伸ばし	④ 屈曲
	⑤ ずれ	⑥ 方向性	⑦ 荷重	⑧ 屈伸
	⑨ 疲労			

問題8

(1)	① 横滑りの展開	② 滑走プルーク	③ シュテムターン	④ エッジング								
	⑤ 回旋	⑥ 外スキー	⑦ 両スキー	⑧ 急斜面								
	⑨ スtockワーク											
(2)	① カ	② チ	③ ア	④ キ	⑤ エ	⑥ ク	⑦ ス	⑧ タ	⑨ テ	⑩ コ	⑪ ソ	⑫ セ

問題9

	順 不 同											
(1)	① ターンの制御	② 斜面への対応	③ カービング	④ レースへの対応								
	⑤ 能力	⑥ スランプ	⑦ なんとなく	⑧ 意識して								
	⑨ フィードバック	⑩ 指導能力										
(2)	① ウ	② ク	③ イ	④ カ	⑤ エ	⑥ ケ	⑦ ア	⑧ オ	⑨ キ			
(3)	① めあて(技術的課題)	② 学習活動の方法	③ 技術	④ 克服								
	⑤ 賞罰											

問題10

(1)	公益財団法人 全日本スキー連盟	(2)	シャモニー	(3)	動的内傾促進
(4)	絶対評価				
(5)ア	斜滑降または直滑降から最大傾斜線より離れる方向(山方向)へターンすること。ターンの後半部分。				
イ	スキー板のエッジあるいは滑走面と雪面との間に作用する力。除雪抵抗と摩擦抵抗からなる。				

